

検討委員会の学識者等委員による座談会 を開催しました。

篠路駅周辺地区の新たなまちづくり計画の策定に向けて地域協議会、検討委員会の実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で第2回以降の開催が延期となっています。

まだ予断を許さない状況にあるなか、第1回の地域協議会・検討委員会でも議論した「地域主体のまちづくり」の灯を消さないために、検討委員会に参加している学識者等による座談会を開催いたしました。

(大人数の会合は注意が必要な状況ですので、パネリストを検討委員会の委員から学識者等の3名のみに絞り、マスクの着用や換気などの対策を講じた上で実施いたしました。)

座談会の内容をまとめた抄録は札幌市のホームページに公開していますので、是非ご覧ください。

学識者等による座談会



【日時】 3月18日(木) 11時30分～12時30分 【パネリスト】

【場所】 篠路コミュニティセンター

2階藍染室

鈴木克典委員長 (北星学園大学経済学部/教授)

小澤丈夫委員 (北海道大学大学院工学研究院/教授)

内川亜紀委員 (札幌駅前通まちづくり株式会社/総括マネージャー)

座談会でいただいた主なご意見(抜粋)

歴史・文化と自然が非常に豊かで、まちを歩くとすぐ感じることができる。

鈴木委員長

昔ながらのお店などが残る“味がある”まち。まちに愛着のある人が多い印象。

内川委員

インフラや施設整備など行政主導の印象もあるかもしれませんが、自分たちの身近な活動がまちをつくっていくという意識が大事。

小澤委員

テーマ1
篠路地区の魅力について

小澤委員

とても歴史のあるまち。そのポテンシャルを活かしたい。

鈴木委員長

まちは“育てる”もの。子育てと一緒に、いきなり100点ではなく、10点20点の小さなことから育てることが重要。

内川委員

“緑道でお茶を飲みたい！”ぐらいの思いから始めてもいいと思う。日常生活とまちの景色を楽しむこと等を組み合わせると、居心地のいい場所を見つけやすくなる。



メッセージ

小さな取組から、色々な世代の人が参加して頂けるようなことを模索してほしいです！

内川委員



※写真撮影時以外はマスクを着用しております。

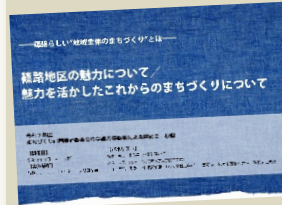
好きなこと、小さいことからどんどんやってほしい。いま素晴らしい活動をされている方・団体も、色々な魅力を取り入れて新しい領域に繋げてほしいです！

鈴木委員長

まちの空間像やビジョンをみなさんと共有して、小さな取組をまち全体の動きに発展させてほしいです！

小澤委員

座談会の記録を「抄録」としてまとめています。「抄録」は、下記のホームページからご覧ください。



座談会抄録のほか、地域協議会・検討委員会開催の情報についてもこちらの二次元バーコードからご覧いただけます！

→→→



篠路駅周辺 まちづくり

検索

まちづくり計画策定のスケジュール（予定）

令和3年度までに地域協議会・検討委員会を各5回ずつ開催し計画を策定する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、第2回の地域協議会・検討委員会の開催が延期となっております。今後、各会5回程度の議論を経た上で、令和4年度の計画策定を目指しています。

次の開催時期が決まりましたら、ホームページなどでお知らせします。

地域協議会



地域のみなさんを代表する方々と情報共有・意見交換を行い、目指すべきまちづくりの方向性や地域活動への展開について話し合います。

第1回 9月11日（金）

第2回 ~ 第5回

検討委員会



目指すべきまちづくりの方向性や土地利用について、専門的知見から意見をいただき、計画を検討します。

第1回 10月7日（水）

第2回 ~ 第4回

パブリックコメント

第5回

まちづくり計画の策定

令和2年度

令和3年度
〜
令和4年度

お問い合わせ先



札幌市まちづくり政策局都市計画部事業推進課 担当：大路・吉原
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎4階
TEL 011-211-2706 FAX 011-218-5113
MAIL jigyousuishin-kei@city.sapporo.jp

メールアドレスは上記二次元バーコードから読み取れます↑

